

令和3年度 3歳児 「運動会リズム表現」

1. 期間 9月～10月

2. 設定の理由

子ども達は、~~4月下旬入園当初の6月から~~思い切り走ったり、遊具に登ったり、滑り台を滑ったり、三輪車をこいだり、ジャンピングで跳んだり、ゲームボックスから跳び下りたりして、様々に身体を動かすことを楽しんできている。また、生き物になって走ったり跳んだり這ったり、電車の運転手やお店の人になってお客さんと会話したり料理を振舞ったりするなどのごっこ遊びも楽しんでいる。また、絵本の繰り返しの展開を楽しんだり、教師やクラスの友達と一緒に、曲のリズムに合わせて思い切り身体を動かすことを楽しんだりしている。

幼稚園生活に慣れるにつれ、ダンゴムシやチョウを捕まえたい、おいかけっこがしたい、砂場で長い川を作りたい、遊具に乗りたいなど自分の好きなことを見つけたり、したいと思ってしようとしていたりしている。そして、よく遊ぶ友達、好きな友達と砂場で横に並んで同じ遊びをしたり、近くにいる友達と捕まえた~~ダンゴムシ~~虫を見せ合ったり、一緒にフープの電車に乗ったりなど、友達と一緒に遊ぶ楽しさや、友達と一緒にいる心地よさを味わい始めている。

また、運動会がどういうものであるのか、初めての子ども達にとっては思い描くことは難しいが、集団生活に入ってから半年に満たない子ども達にとって、保護者にそばにいてほしい、見てもらいたい気持ちはとても強く、~~親子ふれあいの日や参観日など保護者が一緒に遊んでくれる、見てくれることをとても嬉しく感じているため、~~おうちの人の見てもらえる楽しさや、見てもらって嬉しいという気持ちを味わえると考え。

そこで、運動会に向けて、学年全員でリズム表現遊びに取り組む過程で、身近な生き物や好きな生き物などになって、~~初めての幼稚園や友達にドキドキしたが、勇気を出して話しかけて友達になれた嬉しさや自信、大好きなお母さんから離れて子どもだけで遊びに行けるという自信や、無事に帰って来てほっとする気持ちを感じたり、~~やってみようと様々な遊具に興味を持って身体をいろいろに動かしたりする楽しさを味わったりしてほしい。また、長い期間にわたり、学年全員で一つのごっこ遊びをする中で、よく遊ぶ友達や好きな友達だけでなく、クラスを越えた友達と同じ遊びをしたり、一緒に身体を動かしたりして、一緒にいる心地よさや、~~触れ合う嬉しさ、~~一緒に遊ぶ楽しさを味わってほしい。そして、好きな登場人物になれたり、したい遊びができたり、おうちの人の見てもらって嬉しい気持ちを感じたりしてほしいと考える。

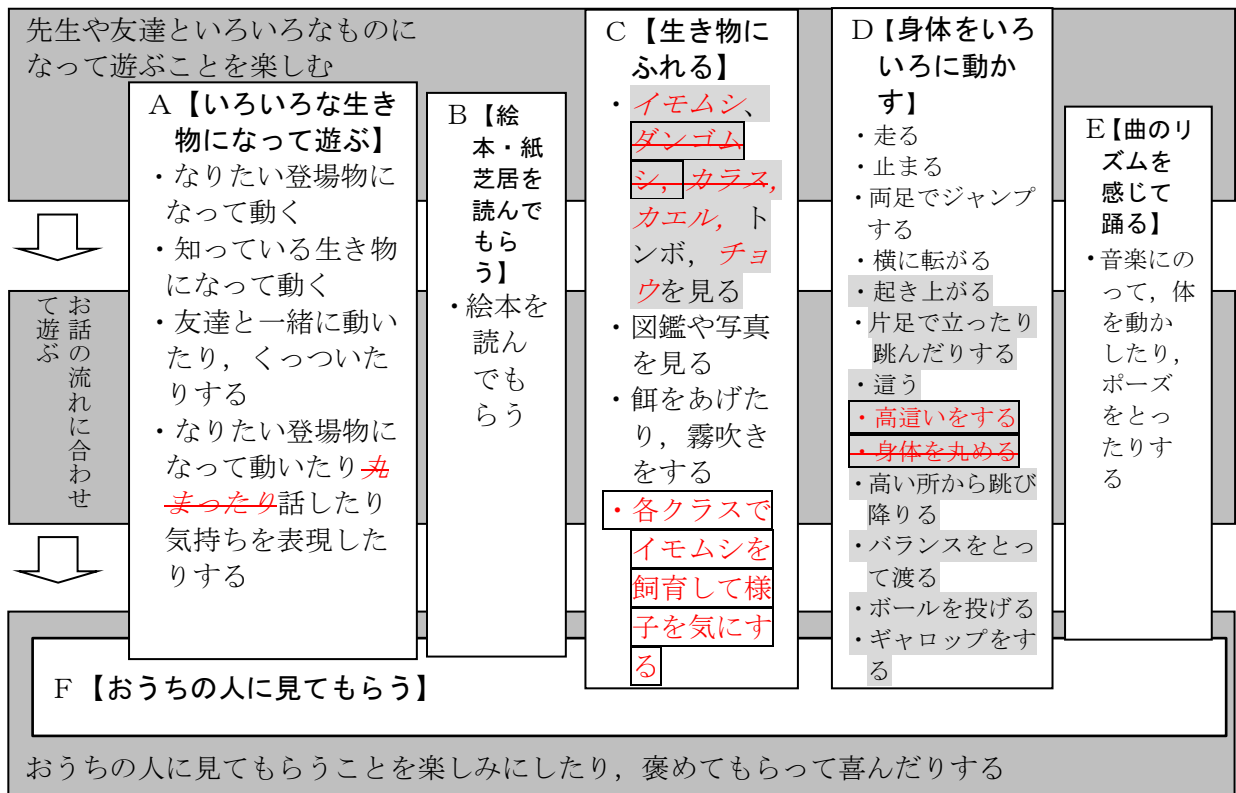
<大切にしたい心情>

イモムシのツムちゃんの物語の中で、今までクラスで育てたツマグロヒョウモンのイモムシやカエル、よく探したり捕まえたりしてきたダンゴムシやチョウ、園庭でよく目にしているトンボの生き物の特徴を捉えたり、気持ちを感じたりして、なりきって遊ぶ楽しさを味わったり、色々な動きや遊具に挑戦し、体を動かす心地よさを感じたり友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わってほしい。1人で門からクラスまで行けた、着替えを手伝ってもらわずにできた、友達に挨拶してもらえて嬉しかったなど、実際の生活面で経験と照らし合わせて、ドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさや大きくなった自分への自信を感じられるようにしたい。

3. ねらい

- | | |
|--|--|
| <p>① イモムシやダンゴムシ、カラス、カエル、トンボやチョウ、などなり
たいものを思っ
てなったり、ゲ
ームボックス
から遠くまで
跳び降りた
い、平均台を
落ちずに渡
りたい、ボー
ルを沢山入
れたい、バ
ランスス
トーンを片
足や両足で
落ちずに渡
りたい、こ
んなポーズ
をと
りたいなど、
したいと思
ってしよ
うとしたり
する</p> <p>② なりたい生き物になっ
て遊んだり、
したいと思
うことがで
きたり、
先生やお
うちの人
に見ても
らったり
する嬉し
さを感じ
る</p> <p>③ 友達と
近くに
いたり、
同じ生
き物に
なっ
て動い
たり
して
友達
と触
れ
る心
地よ
さ
を感
じ
たり、
一緒
に同
じ動
きを
し
て一
緒に
遊
ぶ
楽
し
さ
を
感
じ
たり
する</p> <p>④ 走
ったり、
止ま
ったり、
両足
でジャン
プし
たり、
横に
転が
ったり、
片足
で立
ったり、
這
ったり、
高這
いを
し
たり、
体を
丸め
たり、
ボー
ルを
投げ
たり、
高
い
所
か
ら
跳
び
下
り
たり、
バ
ラン
ス
を
と
つ
て
渡
つ
たり
など、
い
ろ
い
ろ
に
体
を
動
か
す
楽
し
さ
や
心
地
よ
さ
を
味
わ
う</p> <p>⑤ イモムシのト
グがあ
るこ
とや、
ダンゴムシの丸
まる動
き、
カエルや
トン
ボ、
チョウ
カラスの動
きや
姿を
面白
いと思
う。</p> <p>⑥ リ
ズ
ムを
感
じ
な
が
ら
体
を
動
か
し
たり、
ポー
ズを
と
つ
たり
す
るこ
とを
楽
し
む</p> <p>⑦ お話
の中
で、
お母さん
から離
れて自
分た
ちだ
けで
遊び
にい
けた、
体
を強
くし
て、
しっ
か
り
体
が
守
れ
た
と
い
う
自
信
や、
心
も
体
も
太
き
く
強
く
な
っ
て
嬉
し
い
気
持
ち
な
ど、
ドキ
ドキ
し
な
が
ら
も
勇
気
を
出
し
て
友
達
に
話
し
か
け
て
友
達
に
な
れ
た
嬉
し
さ
や、
太
き
く
な
っ
た
自
分
へ
の
自
信
を
感
じ
る</p> <p>⑧ イモムシ、ダンゴムシ、トンボ、チョウ、カエル、カラスになっ
て、
ご
っ
こ
遊
び
を
楽
し
ん
だ
り、
登
場
物
の
気
持
ち
や
動
き
を
表
現
す
るこ
とを
楽
し
ん
だ
り
す
る</p> | <p>自ら決める・選ぶ</p> <p>自分に満足する
自分を客観的に把握する</p> <p>他者という喜びを感じ
る</p> <p>身体を操作する</p> <p>生き物・いのちを
みつめる</p> <p>音楽に表す</p> <p>文芸に表す</p> <p>身体の動きに表す</p> |
|--|--|

4. 展開



子どもの活動		
・なりたい登場物になって動く ・知っている生き物になって動く ・友達と一緒に動いたり、近くにいたりする ・なりたい登場物になりきって動いたり 丸まったりトゲで攻撃したりして気持ちを表現したりする	○実際に イモムシやチョウ、トンボ、ダンゴムシなどを見たり触れたりして、親しみをもって動きに取り入れようとする⑤ ○ チョウ、イモムシ、トンボ、カエル、ダンゴムシ、カラスなど、なりたいものを思っようとする①	*いろいろな生き物の動きを思う存分できるように、広い芝生や遊戯室で行う * ダンゴムシ様々な虫に親しめるように、近くで ダンゴムシ様々な虫を見たり、触ったり、飼ったりする機会をもつ ◎なりたいものを思っようとしてすることができるように、写真や絵を見せたり、子どもが知っていることを学年やクラス全体に知らせたり、状況を詳しく話したり、教師が楽しそうにやって見せたりする
	○なりたい 動物や虫になったり、先生に見てもらったりすることを嬉しいと思う② ○友達と近くにいたり、同じ生き物になって動いたりして友達と触れる心地よさを感じたり、一緒に同じ動きをして一緒に遊ぶ楽しさを感じたりする③ ○お話の中で、心も体も強くなりお家の人から離れて自分達だけでしっかり体が守れるという自信ドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさや、大きくなった自分への自信を感じる⑦	◎なりたい 動物や虫になれたり、先生に見てもらったりすることを嬉しいと思えるように、子ども一人ひとりが楽しんでる動きを具体的にほめたり、教師の感動を伝えたりする ◎友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように、近くにいたり同じ生き物になって動いたり応援したりする機会や同じ動きをする機会を作ったり、一緒にしている楽しさを言葉にしたりする ◎ 心も体も強くなりお家の人から離れて自分達だけでしっかり体が守れるという自信ドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさや、大きくなった自分への自信を感じられるように、遊びの中で体が強くなったことを褒めたり、ドキドキしたけど勇気を出して話しかけられたことをナレーションで強くなったからお家の人がいなくても大丈夫であることや、自分達だけでしっかり体が守れるすごさをお母さんお家の人役になって伝えたりする

	○お話の中で、カラスに見つからなくて鳥に自分たちの力で身を守って食べられなくてほっとする気持ちや、心も体も強くなったことを感じる⑦ ○チョウ、イモムシ、トンボ、カエル、ダンゴムシ、カラスなどになって、ごっこ遊びを楽しむ⑧ ○無邪気なダンゴムシイモムシの気持ちになって、広い野原で伸び伸び遊ぶ心地よさや楽しさを感じる。⑧ ○登場物の気持ちや動きを表現することを楽しむ⑧	◎カラスに見つからなくて鳥に食べられなくてほっとする気持ちや、心も体も強くなったことを感じられるように、お家の人役になって優しく穏やかに子どもたちを迎えたり、ナレーションで食べられなくて見つからなくてよかったことや心も体も強くなってきて自分で身も守れたことを伝えたりする ◎チョウ、イモムシ、トンボ、カエル、ダンゴムシ、カラスなどになってごっこ遊びをすることを楽しめるように、教師と一緒にモデリングしたり、子どもが言っていることやしていることに驚いたり受け止めたりしながら一緒にしたり、その動物や虫の特徴を感じてなっている子どもを具体的に褒めたり、みんなに見せたりする ◎ダンゴムシイモムシになって遊ぶ面白さが味わえるように、丸まったり、ひっくり返って足をバタバタしたり、這ったり、トゲで攻撃したり、蛹からチョウになったり、皮を脱いだりといろいろな動きを取り入れ、教師も一緒にしながら動きのモデルになったり、気持ちを盛り上げたりする。 ◎登場物の気持ちや動きを表現することを楽しめるように、状況を分かりやすく伝えたり、子どもが思い描いている状況を聞き出したり、状況に合わせて明るい音楽や暗い音をピアノで弾いたり、気持ちをナレーションで伝えたり教師がトンボやカエルになりきって子どもとやりとりをしたりする
--	---	---

B【絵本を読んでもらう】

予想される 子どもの活動	ねらい	＊環境の構成 ◎教師の援助
・絵本を読んでもらう		＊読んでもらった絵本を自分で 見たい子どもがいつでも見ら

	れるように、読んだ後は絵本棚の目立つところに置いておく ＊リズムでしている話に沿った紙芝居を作る ＊読んでもらった絵本オリジナルの紙芝居をお家の人ともみたり話したりできるように、おうちで読み聞かせを配信する ○お話の中で、ドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさ体も強くなりお家の人から離れて子どもだけで遊びに行けたり、自分達だけでしっかり体が守れるようになった自信を感じる⑦ ○お話の中で、大きくなった自分への自信カラスに見つからなくてほっとする気持ちを感じる⑦	れるように、読んだ後は絵本棚の目立つところに置いておく ＊リズムでしている話に沿った紙芝居を作る ＊読んでもらった絵本オリジナルの紙芝居をお家の人ともみたり話したりできるように、おうちで読み聞かせを配信する ◎ドキドキしながらも勇気を出して友達に話しかけて友達になれた嬉しさ心も体も強くなりお家の人から離れて子どもだけで遊びに行けたり、身を守れるようになった自信を感じられるように、友達になれた場面のラレーションを明るく弾んで言ったり、教師が友達役になり、話しかけてくれて嬉しい気持ちを伝えたりするカラスに見つからなかったところを弾んだ声で読んだりする ◎大きくなった自分への自信カラスに見つからなくてよかった気持ちを感じられるように、見つからなかった場面を穏やかな口調でゆっくり読んだり、心も体も強くなれたことを言葉にしてなって丸まれたから見つからなかったねと話したりする。
C【動物、生き物に触れる】		
予想される 子どもの活動	ねらい	＊環境の構成 ◎教師の援助
・ダンゴムシやトンボ、チョウ、イモムシ、カエル、カラスを見る ・科学絵本や図鑑を見る ・ダンゴムシに落ち葉をあげたり、霧吹きをする ・イモムシを飼育し、葉っぱをあげたり、サナギになる様子を見守ったりする		＊ダンゴムシやトンボ、チョウ、イモムシ、カエル、カラスについて知ることを楽しむように、科学絵本や写真、図鑑を見やすい場所や手に取りやすい場所に用意しておく ＊捕まえた虫をじっと見ることが出来るように、カップや虫かごをすぐに取り出せる場所に用意しておく ＊イモムシやサナギの様子を気にしたり、特徴を感じたりするように、各クラスでイモムシを飼育したり、保育室の目に付く

	○イモムシの動きやトゲの様子、ダンゴムシが丸まったり、ひっくり返って足をバタバタさせている様子や、トンボ、カエル、カラス、チョウの動きや姿を面白いと思う⑤	場所にイモムシを置いたりする *ダンゴムシに落ち葉をやることを楽しめるように、園庭に落ち葉を残して置いておく ◎動きや習性、姿を面白いと思えるように、ダンゴムシイモムシの様子やチョウに羽化する姿を見ることや、虫を探すことに誘ったり、教師も一緒に見て驚いたり、子どもの気づきに共感したり、捕まえた虫をじっくり見ることができるようにカップや虫かごに入れたりする
--	--	---

D【身体をいろいろに動かす】

予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・走る ・止まる ・両足でジャンプする ・横に転がる ・起き上がる ・片足で立ったり、跳んだりする ・這う ・高這いをする ・身体を丸める ・高い所から跳び下りる ・バランスをとって渡る ・ボールを投げる ・ギャロップをする	○ゲームボックスから遠くまで跳び降りたいという気持ちになってしようとする① ○平均台やバランスストーンを落ちずに渡りたいという気持ちになってしようとする①	*全員でしてもぶつからないように広い芝生や遊戯室、また転んでも大きなケガにつながらないように、保育室の芝生や大芝生で行う *いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを感じられるように、ゲームボックスや平均台、バランスストーン、ボール入れを用意する ◎遠くまで跳び降りたいと思えるように、教師が遠くまで跳び降りて喜ぶ姿を見せたり、どこまで飛び降りることができるか期待する姿を見せたり、遠くまで跳び降りられたことを一緒に喜んだり、降りる場所の目印となるようにフープを置いたりする ◎落ちずに渡ろうと思えるように、教師が落ちそうになりながらも渡れて喜ぶ姿を見せたり、落ちずに渡れた友達の存在を知らせたり、簡単すぎず難しすぎない距離に平均台やバランスストーンを配置したり、バランスストーンの同じ色だけで進む難しさを知らせたり、教師が見せたりする

	○ボールを投げ入れたいという気持ちになってしようとする① ○したいことができたり、先生に見てもらったりする嬉しさを感じる② ○友達と一緒に同じ動きをして、一緒に遊ぶ楽しさを感じる③ ○走ったり、止まったり、両足でジャンプしたり、横に転がったり、片足で立ったり、跳んだり、這ったり、高這いをしたり、体を丸めたり、ボールを投げたり、高いところから跳び下りたり、バランスをとって渡ったりなど、いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを味わう④	◎投げ入れようと思えるように教師が投げ入れようと挑戦する姿を見せたり、もう少しで入りそうだと励ましたり、ねらって入れることを伝えたりする ◎したいことができたり、先生に見てもらったりする嬉しさを感じられるように、一緒にできたことを喜んだり、笑顔で見守ったりする ◎友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように、全員で同じ動きを同時にする場面を取り入れたり、みんなで一緒にする楽しさを言葉にしたりする ◎いろいろに身体を動かす楽しさや心地よさを感じられるように、這って歩いたり、速く進んだり、足を伸ばして這ったり仰向けになって足をじたばたさせたり、転がったり起き上がったりする、両足ジャンプ、隠れる、素早く走るなどの動きを教師が率先してしたり提案したり、している子どもの動きを言葉にして知らせたり、一緒にしながら楽しさを言葉にしたり笑ったりする
--	---	---

E【曲のリズムを感じて踊る】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・音楽にのって、体を動かしたり、ポーズをとったりする	○踊りたいという気持ちになって踊りをしようとする① ○こんなポーズをとりたいと思ってしようとする①	*思い切り踊ることを楽しめるように、広い芝生や遊戯室などで行う ◎踊りたいと思えるように、教師と一緒に楽しそうにしてみせたり、子どものいいところを褒めたり、友達がしているところを見られるように注目させたりする ◎こんなポーズがとりたいと思ってしようとするように、曲の最後に子どもたちが自由にポーズを考えるとところを作っておき、色んなポーズをしている面白さを伝える

	○リズムを感じながら,体を動かすことや,ポーズをとることを楽しむ⑥	◎リズムを感じながら踊れるように,手拍子をしたり,歌って盛り上げたりする
--	-----------------------------------	--------------------------------------

F【おうちのひとに見てもらおう】		
予想される 子どもの活動	ねらい	*環境の構成 ◎教師の援助
・見てもらおうことを楽しみにしたり,褒めてもらって喜んだりする	○おうちの人に見てもらおうことを楽しみにする ○楽しんでいることや頑張ってきたことを,おうちの人に見てもらえてよかったと思う②	◎見てもらおうことを楽しみにできるように,運動会の日,おうちの人が見に来てくれることを知らせ,どこを見て欲しいか話す ◎見てもらえてよかったと思えるように,見てもらってどんな気持ちかを言い合ったり,「よかったね」と話したりする